

2021年9月3日

第36回アジア太平洋眼科学会（APAO 2021）において
STN1012700（DE-127）などに関する最新データを発表

参天製薬株式会社（本社所在地：大阪市）は、2021年9月5日から11日にバーチャル形式で開催されるアジア太平洋眼科学会（APAO 2021、<https://2021.apaophth.org/>）において、非選択的ムスカリン受容体拮抗薬 STN1012700（DE-127）などに関する発表が行われますことのお知らせします。

STN1012700 は、小児における近視進行抑制についての日本で第2/3相試験を実施しており、中国でも2021年度中に第1相試験を開始する予定です。本学会では、アジアで実施された STN1012700 の第2相試験（APPLE）の結果などが発表されます。

主要演題

セッション	発表日時	演題
Pediatric Ophthalmology and Strabismus (Abstract ID: 201344; 演者: Chia)	9月5～11日 オンデマンド ePoster	Pupil Size Analysis and Efficacy of DE-127 (0.0025%, 0.005%, 0.01%) versus Placebo in Slowing Myopia Progression: The Randomized Phase 2 APPLE Study
Pediatric Ophthalmology and Strabismus (Abstract ID: 201350; 演者: Chia)	9月5～11日 オンデマンド ePoster	Efficacy of DE-127 in Slowing Myopia Progression According to Baseline Spherical Equivalent in the Phase 2 Randomized APPLE Study
Glaucoma and glaucoma surgery (Abstract ID: 202170; 演者: Grover)	9月5～11日 オンデマンド ePoster	Outcomes of MicroShunt Implantation vs Trabeculectomy Based on Visual Field Severity: 1-Year Results from a Randomized, Multicenter Study
Glaucoma and glaucoma surgery (Abstract ID: 202171; 演者: Battle)	9月5～11日 オンデマンド ePoster	A 2-year Pooled Analysis of the MicroShunt in Patients with Primary Open-angle Glaucoma

なお、緑内障手術用デバイス STN2000100（DE-128、MicroShunt）の米州およびオーストラリア、

ニュージーランドでの開発販売は、米国 Glaukos Corporation（本社：米国カリフォルニア州サンク
レメンテ）が担います（2021年5月19日プレスリリース：<https://www.santen.co.jp/ja/news/20210519-1.pdf>）。

以上

本件に関するお問い合わせ先

参天製薬株式会社 IR 室

E-mail: ir@santen.com